



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月7日

上場会社名 情報企画 上場取引所 東
コード番号 3712 URL <https://www.jyohokikaku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中谷 利仁
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 緒方 一生 TEL 03-3511-8371
定時株主総会開催予定日 2024年12月19日 配当支払開始予定日 2024年12月20日
有価証券報告書提出予定日 2024年12月20日
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	3,612	2.4	1,428	1.0	1,447	3.5	1,012	5.0
2023年9月期	3,528	9.2	1,413	13.8	1,398	12.5	964	11.8

(注) 包括利益 2024年9月期 1,013百万円 (5.1%) 2023年9月期 964百万円 (11.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	334.85	—	17.3	20.3	39.5
2023年9月期	288.17	—	17.3	20.2	40.1

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 一百万円 2023年9月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	7,521	6,207	82.5	2,051.95
2023年9月期	6,723	5,496	81.8	1,817.06

(参考) 自己資本 2024年9月期 6,207百万円 2023年9月期 5,496百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	1,205	△839	△302	2,718
2023年9月期	680	△92	△1,211	2,655

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	45.00	—	50.00	95.00	301	33.0	5.4
2024年9月期	—	50.00	—	55.00	105.00	317	31.4	5.4
2025年9月期(予想)	—	55.00	—	55.00	110.00		32.6	

3. 2025年9月期の連結業績予想 (2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,900	9.9	730	9.1	730	6.1	510	6.8	168.60
通期	3,800	5.2	1,450	1.5	1,450	0.2	1,020	0.7	337.20

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年9月期	4,090,000株	2023年9月期	4,090,000株
2024年9月期	1,065,057株	2023年9月期	1,065,044株
2024年9月期	3,024,946株	2023年9月期	3,346,025株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	3,295	1.7	1,400	△1.6	1,408	0.4	989	2.2
2023年9月期	3,241	0.3	1,423	12.4	1,402	10.6	968	10.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	327.16	—
2023年9月期	289.47	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	7,391	6,196	6,196	5,509	83.8	2,048.59
2023年9月期	6,631	5,509	5,509	5,509	83.1	1,821.38

(参考) 自己資本 2024年9月期 6,196百万円 2023年9月期 5,509百万円

2. 2025年9月期の個別業績予想 (2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	6.2	1,420	0.8	970	△2.0	320.67

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済については、日経平均や為替相場は変動が激しく金融市場は不透明な状況が続いていますが、個人消費や設備投資は改善しており景気は緩やかに回復しています。当社グループの主要な販売先である金融機関の業況は好調で、当社グループの受注活動も順調に進んでおります。

業況につきましては、「システム事業」は「担保不動産評価管理システム」が大手金融機関や地方銀行中心に大幅な増収となったほか、「融資稟議支援システム」や「総合決算書リーディングシステム」も信用金庫中心に大きく受注を獲得しました。システム開発に係る「システムインテグレーション部門」とシステムのメンテナンスを行う「システムサポート部門」からなる「システム事業」は前期比増収となりました。「不動産賃貸事業」につきましては、2024年2月に新たに賃貸物件を購入し、賃貸収入の売上高と営業利益は前期比増収増益となっています。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は3,612,525千円（前期比2.4%増）、営業利益は1,428,402千円（同1.0%増）、経常利益は1,447,684千円（同3.5%増）、親会社に帰属する当期純利益は1,012,903千円（同5.0%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次の通りであります。

①システム事業

「システムインテグレーション部門」

主要なシステムである「担保不動産評価管理システム」は大手金融機関や地方銀行宛てに受注が増加しており、前期比大幅増収となっています。「融資稟議支援システム」も信用金庫や信用組合宛てに根強く販売されており、「総合決算書リーディングシステム」が地方銀行宛ての受注が増加しているほか、信用金庫向けに主にリニューアル案件が増加しています。「自己査定支援システム」は大手金融機関からの大型案件の対応を引き続き行い前期並みの売上となっています。今期は特に「信用リスクアセット算出システム」にて、2025年3月から適用されるパーゼルⅢ対応版を導入し、信用金庫中心に大きく売上に貢献しました。

システムインテグレーション部門の売上高は2,189,123千円（前期比0.6%減）、セグメント内の売上高構成比は64.4%となりました。

「システムサポート部門」

メンテナンスの売上高はシステム導入が進み増収となり、システムサポート部門の売上高は1,208,346千円（前期比6.4%増）、セグメント内の売上高構成比35.6%となりました。

以上の結果、システム事業の売上高は3,397,469千円（前期比1.8%増）、セグメント利益は1,405,834千円（同0.2%減）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、2024年2月に賃貸マンションを1棟購入し、賃貸マンション4棟、立体駐車場1棟、賃貸オフィス1棟及び賃貸店舗2件の計8物件を所有し展開しております。当連結会計年度の売上高は、賃貸収入215,055千円（前期比12.9%増）、セグメント利益は22,567千円（同17,900千円増）となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、7,521,157千円となり、前連結会計年度末に比べ797,918千円増加いたしました。これは主に建物及び構築物（純額）と土地が増加したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は1,314,129千円となり、前連結会計年度末に比べ87,406千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が増加した一方で未払消費税等が減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、6,207,028千円となり、前連結会計年度末に比べ710,512千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は82.5%（前連結会計年度末は81.8%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ63,277千円増加し、2,718,910千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,205,646千円（前年同期比77.2%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,447,684千円の計上並びに売上債権及び契約資産の減少42,131千円により資金が増加した一方で、法人税等の支払350,390千円による資金の減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は839,940千円（前年同期は92,815千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出850,429千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は302,429千円（前年同期比75.0%減）となりました。これは主に配当金の支払302,387千円によるものですが、配当金支払は増加した一方で、当期は自己株式の取得による支出がなかったため前年同期比減少となっています。

(4) 今後の見通し

今後の景気につきましては、物価高が経済全般に及ぼす影響や金融市場の変動の懸念はありますが、安定した景気回復が見込まれると考えられます。DXが推進される中、金融機関のシステム投資意欲も十分にあり、システムのリニューアルに対する要望の増加が予想されます。そのため、研究開発によりユーザーのニーズに応じた製品を展開することで今後の受注獲得につなげたいと考えております。

2025年9月期におきましては、売上高3,800,000千円（前年同期比5.2%増）、営業利益1,450,000千円（同1.5%増）、経常利益1,450,000千円（同0.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,020,000千円（同0.7%増）と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,655,633	2,718,910
売掛金	851,349	729,080
契約資産	101,030	181,166
仕掛品	27,093	32,975
前払費用	15,442	15,268
未収収益	2,769	2,865
その他	1,168	2,126
流動資産合計	3,654,486	3,682,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,424,092	2,031,485
減価償却累計額	△443,079	△508,370
建物及び構築物 (純額)	981,012	1,523,114
機械装置及び運搬具	75,054	75,054
減価償却累計額	△75,054	△75,054
機械装置及び運搬具 (純額)	0	0
土地	1,665,888	1,825,668
その他	89,313	103,991
減価償却累計額	△69,163	△72,024
その他 (純額)	20,150	31,967
有形固定資産合計	2,667,051	3,380,749
無形固定資産		
のれん	71,830	59,858
顧客関連資産	12,206	10,850
電話加入権	1,116	1,116
ソフトウェア	20,242	23,847
無形固定資産合計	105,396	95,672
投資その他の資産		
投資有価証券	—	5,586
繰延税金資産	98,590	121,830
会員権	12,650	12,650
差入保証金	142,482	141,098
長期前払費用	—	53,500
その他	42,580	27,675
投資その他の資産合計	296,304	362,341
固定資産合計	3,068,752	3,838,763
資産合計	6,723,238	7,521,157

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	106,140	86,535
未払金	95,873	94,616
未払消費税等	68,787	38,428
未払法人税等	184,194	294,482
預り金	18,581	10,178
契約負債	488,507	503,306
賞与引当金	97,191	112,091
製品保証引当金	5,057	3,675
その他	18,156	23,831
流動負債合計	1,082,490	1,167,146
固定負債		
繰延税金負債	2,900	2,633
役員退職慰労引当金	58,096	60,898
長期預り保証金	63,985	64,201
資産除去債務	19,250	19,250
固定負債合計	144,232	146,983
負債合計	1,226,723	1,314,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	326,625	326,625
資本剰余金	365,175	365,175
利益剰余金	6,400,935	7,111,343
自己株式	△1,596,219	△1,596,262
株主資本合計	5,496,515	6,206,881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	146
その他の包括利益累計額合計	—	146
純資産合計	5,496,515	6,207,028
負債純資産合計	6,723,238	7,521,157

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,528,383	3,612,525
売上原価	1,195,914	1,201,633
売上総利益	2,332,468	2,410,892
販売費及び一般管理費		
役員報酬	133,558	157,330
給料及び手当	232,858	236,465
賞与引当金繰入額	63,651	68,556
福利厚生費	56,701	60,799
退職給付費用	7,899	8,801
役員退職慰労引当金繰入額	14,063	13,801
広告宣伝費	16,191	17,577
旅費及び交通費	18,564	20,991
消耗品費	16,264	10,458
支払手数料	59,707	60,931
研究開発費	32,345	62,899
賃借料	112,216	130,000
減価償却費	17,854	22,243
租税公課	63,892	37,894
その他	73,005	73,736
販売費及び一般管理費合計	918,774	982,489
営業利益	1,413,693	1,428,402
営業外収益		
受取利息	50	154
未払配当金除斥益	405	364
受取保険金	4,648	16,902
助成金収入	2,060	703
その他	76	1,157
営業外収益合計	7,240	19,281
営業外費用		
支払利息	291	—
自己株式取得費用	22,084	—
その他	20	—
営業外費用合計	22,397	—
経常利益	1,398,536	1,447,684
税金等調整前当期純利益	1,398,536	1,447,684
法人税、住民税及び事業税	366,253	458,351
法人税等調整額	68,065	△23,570
法人税等合計	434,318	434,781
当期純利益	964,217	1,012,903
親会社株主に帰属する当期純利益	964,217	1,012,903

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	964,217	1,012,903
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	146
その他の包括利益合計	—	146
包括利益	964,217	1,013,050
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	964,217	1,013,050
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	326,625	365,175	5,729,597	△764,819	5,656,578
当期変動額					
剰余金の配当			△301,463		△301,463
親会社株主に帰属する 当期純利益			964,217		964,217
自己株式の取得				△831,399	△831,399
連結範囲の変動			8,582		8,582
当期変動額合計	—	—	671,337	△831,399	△160,062
当期末残高	326,625	365,175	6,400,935	△1,596,219	5,496,515

	純資産合計
当期首残高	5,656,578
当期変動額	
剰余金の配当	△301,463
親会社株主に帰属する 当期純利益	964,217
自己株式の取得	△831,399
連結範囲の変動	8,582
当期変動額合計	△160,062
当期末残高	5,496,515

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	326,625	365,175	6,400,935	△1,596,219	5,496,515
当期変動額					
剰余金の配当			△302,495		△302,495
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,012,903		1,012,903
自己株式の取得				△42	△42
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	710,408	△42	710,365
当期末残高	326,625	365,175	7,111,343	△1,596,262	6,206,881

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	—	—	5,496,515
当期変動額			
剰余金の配当			△302,495
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,012,903
自己株式の取得			△42
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	146	146	146
当期変動額合計	146	146	710,512
当期末残高	146	146	6,207,028

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,398,536	1,447,684
減価償却費	74,578	89,207
のれん償却額	11,971	11,971
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△726	14,899
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,518	△1,382
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△244,936	2,801
受取利息及び受取配当金	△50	△154
支払利息	291	—
受取保険金	△4,648	△16,902
助成金収入	△2,060	△703
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△264,491	42,131
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,387	△5,882
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△802	7,881
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,816	△19,604
未払金の増減額 (△は減少)	△6,694	△1,024
未払消費税等の増減額 (△は減少)	15,695	△30,358
契約負債の増減額 (△は減少)	63,951	14,096
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	27,168	301
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△2,376	216
小計	1,076,129	1,555,180
利息及び配当金の受取額	50	154
利息の支払額	△291	—
保険金の受取額	4,648	—
助成金の受取額	2,060	703
法人税等の支払額	△402,068	△350,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	680,528	1,205,646
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△48,408	△850,429
無形固定資産の取得による支出	△5,302	△14,658
投資有価証券の取得による支出	—	△5,374
保険積立金の解約による収入	—	34,497
保険積立金の積立による支出	△6,208	△2,689
差入保証金の回収による収入	—	400
差入保証金の差入による支出	△32,895	△1,685
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,815	△839,940
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△20,000	—
長期借入金の返済による支出	△58,229	—
自己株式の取得による支出	△831,399	△42
配当金の支払額	△301,421	△302,387
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,211,049	△302,429
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△623,336	63,277
現金及び現金同等物の期首残高	3,260,623	2,655,633
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	18,346	—
現金及び現金同等物の期末残高	2,655,633	2,718,910

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「システム事業」と「不動産賃貸事業」を行っております。システム事業は、主に銀行、信用金庫、信用組合等の金融機関を対象にした業務支援システムの企画、開発、販売を行うほか、販売したシステムの保守、データメンテナンス及び代行入力を行っております。不動産賃貸事業は、不動産の賃貸及び管理を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表 計上額
	システム事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
システムインテグレーション売上	2,202,387	—	2,202,387	2,202,387
システムサポート売上	1,135,512	—	1,135,512	1,135,512
顧客との契約から生じる収益	3,337,900	—	3,337,900	3,337,900
その他の収益	—	190,483	190,483	190,483
外部顧客への売上高	3,337,900	190,483	3,528,383	3,528,383
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,337,900	190,483	3,528,383	3,528,383
セグメント利益	1,409,026	4,666	1,413,693	1,413,693
セグメント資産	3,907,386	2,815,852	6,723,238	6,723,238
その他の項目				
減価償却費	24,181	50,397	74,578	74,578
のれん償却額	11,971	—	11,971	11,971
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	42,149	13,434	55,584	55,584

(注) 1. 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表 計上額
	システム事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
システムインテグレーション売上	2,189,123	—	2,189,123	2,189,123
システムサポート売上	1,208,346	—	1,208,346	1,208,346
顧客との契約から生じる収益	3,397,469	—	3,397,469	3,397,469
その他の収益	—	215,055	215,055	215,055
外部顧客への売上高	3,397,469	215,055	3,612,525	3,612,525
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,397,469	215,055	3,612,525	3,612,525
セグメント利益	1,405,834	22,567	1,428,402	1,428,402
セグメント資産	3,887,106	3,634,051	7,521,157	7,521,157
その他の項目				
減価償却費	29,520	59,687	89,207	89,207
のれん償却額	11,971	—	11,971	11,971
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	41,626	763,675	805,301	805,301

(注) 1. 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
信組情報サービス㈱	409,426	システム事業

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
信組情報サービス㈱	427,342	システム事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	システム事業	不動産賃貸事業	全社・消去	合計
当期償却額	11,971	—	—	11,971
当期末残高	71,830	—	—	71,830

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	システム事業	不動産賃貸事業	全社・消去	合計
当期償却額	11,971	—	—	11,971
当期末残高	59,858	—	—	59,858

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	1,817.06円	2,051.95円
1株当たり当期純利益	288.17円	334.85円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	964,217	1,012,903
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	964,217	1,012,903
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,346,025	3,024,946

(重要な後発事象)

該当事項はありません。